

2024年7月17日

BP キャピタル株式会社

「のとSDGsファンド」による投資実行について

BP キャピタル株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役 松多 洋一郎）は、株式会社 QR インベストメント（本社：石川県金沢市、代表取締役 浜野 文雄）と共同で設立した奥能登 SDGs 投資事業有限責任組合（以下「のと SDGs ファンド」）より、株式会社さとゆめ（本社：東京都千代田区、代表取締役 嶋田 俊平、以下 さとゆめ）に投資実行したことをお知らせいたします。

当社は当ファンドを通じて、地域社会をはじめとした全てのステークホルダーの皆さまと共に、持続可能な社会の実現に向けて取り組んでまいります。

◆株式会社さとゆめについて

さとゆめは「Local Business Incubator～人を起点として、地域に事業を生み出す会社～」をコーポレートアイデンティティとする地方創生に特化した伴走型の事業プロデュース会社です。全国 50 以上のエリアで計画策定から事業の立上げ・運営まで地域に伴走して実施しています。JR 東日本との協業による「沿線まるごとホテル」（東京都奥多摩町・青梅市）や“700 人の村がひとつのホテルに。” をコンセプトとする「NIPPONIA 小菅 源流の村」（山梨県小菅村）、地域と企業の協働による保養地づくり「癒しの森事業」（長野県信濃町）、町単独のアンテナショップ&地域商社事業「かほくらし」（山形県河北町）等、人を起点に様々な事業創出に取り組んでいます。

商号	株式会社さとゆめ
代表取締役	嶋田 俊平
本社所在地	東京都千代田区九段南 3-4-5 ビラ・アペックス市ヶ谷 801
事業内容	地方創生に特化した事業プロデュース 伴走型コンサルティング
ホームページ	https://satoyume.com/



◆出資の背景について

能登の自然環境と文化を守りながら 100 年後に繋がる新しい価値を生み出す「創造的復興」の実現には、これまで全国 50 ヶ所以上で地方創生分野における伴走型コンサルティングを展開してきたさとゆめとの協力が不可欠です。

同社による取り組みは、震災による影響がまだまだ色濃く残る能登半島の地域や人々のニーズに応え、持続可能な成長に寄与するものであることから、投資を実行いたしました。

◆のとSDGsファンドについて

本ファンドでは、内閣府の『SDGs 未来都市』に選ばれた珠洲市をはじめとした能登地域を中心に地域の資産・資源を有効利活用した持続可能なビジネスの創出および SDGs に資する事業を行う企業を支援するモデルを創り、社会変革の実現と SDGs 達成に向けた最初の一步を能登地域から踏み出すことを目指しております。

名称	奥能登 SDGs 投資事業有限責任組合（略称：のと SDGs ファンド）
設立	2021 年 7 月 26 日
出資者	無限責任組合員（GP）： 株式会社 QR インベストメント BP キャピタル株式会社 有限責任組合員（LP）： 株式会社北國銀行 アステナホールディングス株式会社 興能信用金庫 のと共栄信用金庫
存続期間	10 年（但し、合意により 2 年間の延長可能）
投資対象	➤ 能登地域の SDGs 達成に資する事業を行う、日本国内に本店を置く非上場の株式会社 ➤ スタートアップ企業の場合、シード（プレシード含む）からレイターまで全ステージが対象
特長	➤ 持続的な環境・社会・経済を維持するために必要な事業を展開する企業の成長・承継・再生を支援 ➤ コンサルティングも含めた幅広い支援において北國銀行グループと連携 ➤ 現地企業等が必要とする知見や技術を有する様々な企業とのコラボレーション